

漫湖水鳥・湿地センター

たよひ

2004年9月20日発行 No. 15



来館者

3万人突破しました〜!



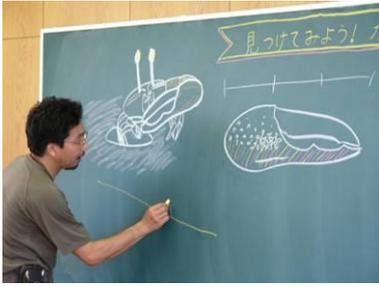
8月13日(金)についに漫湖水鳥・湿地センターは、昨年5月17日のオープン以来、来館者数が3万人を超えました!

3万人目は、那覇市の山本卓海君(しばみつ学童さん)でした。これからも、県民、地域に親しまれるセンターとして頑張っていきたいと思えます! 応援よろしくお願ひいたします。



環境省沖縄奄美地区事務所の池田所長より記念品が贈呈されました。しばみつ学童さんは、しっかり学習して帰りましたよ。





平成16年度 夏休み特別講座 見つけてみよう！カニの秘密 パート2

8月14日（土）鹿谷 法一、麻夕先生（しかたに自然案内）による
「見つけてみよう！カニのひみつ第2回」が行われました。（参加者42名）

大人気のため、2回目を開催。今回も申込みがいっぱいで、参加できなかった皆さん申しわけござませんでした。

今回は、途中で雨も降りましたが、少しくらいの雨はなんのその。子どもたちは、カニ探しに夢中でした！

★参加者の感想★



「家の近くに、こんなに自然に恵まれたところがあるとは思いませんでした。素晴らしい！・・・小さな生き物の秘密を知ることにより、自然を大事にする心が育ってくれることを期待したいと思います。」
「カニは生きるのに必死だと思いました・・・。」



平成16年度 夏休みアート教室 海藻おしばでハガキしおりを作ろう！パート2

8月25日（水）海藻おしばアーティストのサガラ ナオミ先生による
夏休みアート教室「海藻おしばでハガキしおりを作ってみよう第2回」が行われました。（参加者40名、見学8名）



こちら大好評のため、2回目の開催です。夏休みも終盤で、参加者多数！今回は、センタースタッフもハガキ作りにチャレンジしてみました。水に濡れたフニャフニャの海藻を思い通りの形に貼り付けるのに悪戦苦闘！その横で、子どもたちは実に見事に仕上げていきます。

そんなみなさんの作品をいくつか紹介します。（第1回目を含む）



漫湖水鳥・湿地
センター

ボランティア
募集
集中!



1. 募集資格
- 一般の部：18歳以上で、漫湖水鳥・湿地センターや自然等に深い関心を持ち、センター職員の指示に従い、熱意を持ってボランティア活動をしていただける方（月1度程度活動できる健康な方）
- 子どもの部：小学校4年生以上18歳未満の方で、漫湖や自然等に深い関心を持ち、センター職員の指示に従い、ボランティア活動していただける方（親の承諾が必要。月一度程度活動できる健康な方）
2. 活動内容
- 一般の部
- ①センター受付、館内の案内業務、講座等の補助
 - ②来館者に対する漫湖周辺の案内
 - ③子どもボランティアへの指導・監督
 - ④センターおよびその周辺の美化清掃等
- 子どもの部
- ①センターおよびその周辺の美化清掃
 - ②館内展示作成および展示等ごく簡単な仕事
3. 活動予定日 毎月第1・3土曜日 9時～16時の間
4. 募集定員 各20名程度
5. 認定方法 10月9日（土）に簡単な講習を行います。その後認定します。

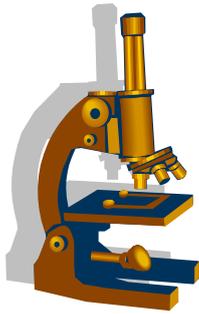
募集期間 8月25日～9月30日（定員に達し次第しめきり）

詳しくは・・・漫湖水鳥・湿地センターへ（098）840-5121

行事のお知らせ

探検、発見、ほっとけん！

～漫湖の水を調べてみよう～



【講師】上原 行雄先生(沖縄県環境科学センター)

【日時】10/16(土) 13:00～15:00

【定員】30名

(予約制・10/2受付開始・先着順)

【対象】小学生以上(ただし低学年は保護者同伴で)

【場所】センター集合(野外での水質調査と室内講義)

【費用】100円(保険料)

お問い合わせは、漫湖水鳥・湿地センター

(098) 840-5121

番外編

奥武山公園で、県民環境フェア開催！

主催：沖縄県

【日時】10/2(土)～3(日)

【場所】県立武道館(奥武山公園内)

今年も環境フェアが県立武道館で開催されます。環境に関するさまざまな展示やリサイクル体験教室、植木市などもあります。10/3は、漫湖の野鳥観察会も行われます。

お問い合わせは、沖縄県文化環境部(098) 866-2183

下敷き「漫湖の仲間たち」150円で提供します。

漫湖水鳥・湿地センターでは、漫湖の生き物たちとのふれあいと漫湖の保全・適正な利用について理解を深めていただき、さらには小中学生などへの環境教育に必要な資料・教材として水鳥やカニなどを紹介した下敷きを作成しました。



野外観察に
役立つよ！

センターでは、総合学習や自由研究などの野外観察に必要な場合は当日のみお貸ししますが(部数に限りがあります)、自宅学習などで利用したい方には、協力金(増刷用紙金)として、1枚150円で提供します。

希望者はセンター受付でお申し付け下さい。

漫湖水鳥瓦版15 ~キアシシギのピーク! 8月~

	羽数	先月との比較
ゴイサギ	4	↑
ダイサギ	6	↓
チュウサギ	9	↓
コサギ	3	↓
アオサギ	4	→
ミサゴ	1	↓
バン	3	→
シロチドリ	3	↑
メダイチドリ	6	↑
オオメダイチドリ	3	↑
ムナグロ	9	↑
ダイゼン	2	↑
キョウジョシギ	1	↑
トウネン	53	↑
ハマシギ	1	↑
サルハマシギ	1	→
アカアシシギ	9	→
アオアシシギ	10	↑
キアシシギ	60	↑
ソリハシシギ	12	↑
ダイシャクシギ	3	↑
チュウシャクシギ	8	↑
コアジサシ	1	↓
合計	212	↑

水鳥：23種類



8月の最大個体数

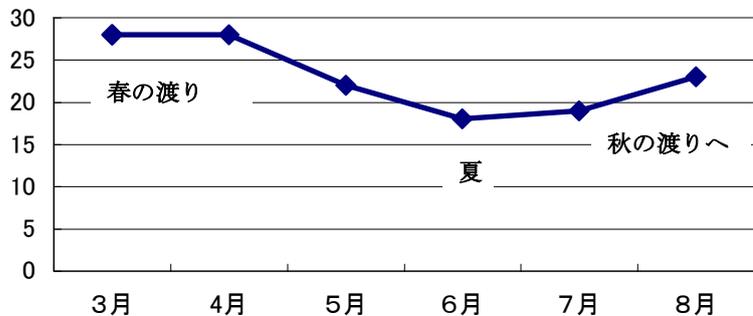
先月の個体数との比較

- ↑ 増加
- ↓ 減少
- 同じ

渡りの時期へ



水辺の鳥の種類数



沖縄の気温は、まだ30度。しかし、季節は確実に動いています。今月確認されていたコアジサシは、今年生まれたのでしょうか?若鳥が漫湖を元気に飛んでいます。そして気づくと、23種類もの水鳥が漫湖にやってきています! 渡りの季節につき突入しましたよ! ぜひ、ゆっくり観察してみよう!



<つれづれなるままに...管理日誌より>

- 8月6日 オカガニわんさか!ムナグロ、トウネン...鳥たちもいっぱい!暑いけれど、秋なのね!
- 8月18日 カニたちの恋が最高潮??オスがメスを追い回す。そしてオスはメスの頭?をナデナデ...
- 夜は、オカガニが産卵のため漫湖へ!しかし、この頃交通事故が多く、死体もよく発見される。
- 8月19日 小さな男の子が「アーマン!アーマン!」と、叫ぶので見てみたら、センター裏に大きなオカヤドカリがガサガサ歩いていました。(沖縄のオカヤドカリは、このごろアフリカマイマイの貝に入っている個体が多いです。)この子は、オカヤドカリを育てたかったようです。しかし、面白いことに「どうやって育てるの?」の問いに、すぐ「氷をいっぱい入れる!」と元気な声で答えてくれました。それは、釣りのエサの保存方法だよ...。(笑)。どうやら親は釣りが趣味なようです。

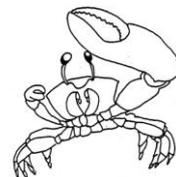
ようこそ! 漫湖水鳥・湿地センターへ

○利用団体8月○

学童・子ども会
ちどり子ども会
小祿南学童
しばみつ学童
具志川市塩谷子ども会
高良学童
つぼみ学童
ちびっこハウス
小学校
北丘小学校エコクラブ
その他の教育関係
しののめ学級
島尻教育事務所教職10年研修
小祿中学校教師研修
とびうお教室
医療・福祉関係
那覇リハビリセンター
NPO 団体
NPO リンクいしかわ
その他
森林管理署
馬天キリスト教会
マングローブ生態系協会
バプテスト連盟教会
南部手をつなぐ会
浜川学園

総入館者数

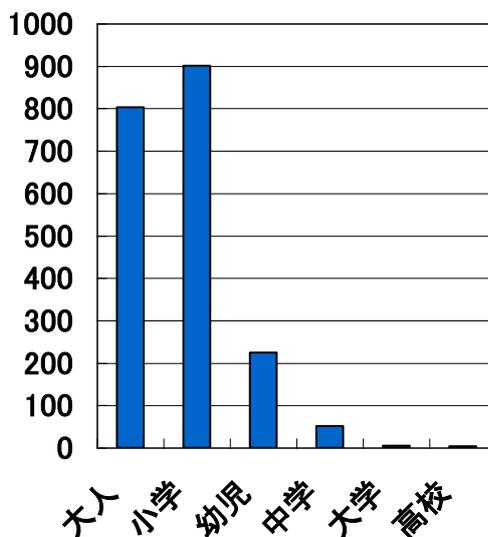
31,280人



8月の入館者数

1,980人 (うち団体 438人)

年代別入館者数 (人)



市町村別入館者数 (人)

	市町村名	人数
1	那覇市	1041
2	豊見城市	277
3	県外	80
4	具志川市	70
5	南風原町	46

夏休みは、宿題をする小学生と中学生が多く来館しておりました。団体が少なく、個人での来館の多かった8月は、他の月に比べ、忙しかった。

編集後記

夏休み中は、毎日たくさんの来館者でセンターは大忙し! 魚釣りやカニ取り、虫取り・・・やっぱり子どもは、外遊びが大好きなんですね。それにしても自由研究は、一緒に来たお母さんの方が熱心でした。小学生の皆さん、宿題は自分でやりましょう!



米谷 保彦

< 漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会 (環境省・沖縄県・那覇市・豊見城市) >

〒901-0241 沖縄県豊見城市字豊見城 982 TEL(098)840-5121 FAX(098)840-5118

開館時間 9:00 ~ 17:00 休館日: 月曜日 (月曜日が祝日の場合・翌日)、年末年始 (12/29 ~ 1/3)

E-mail: manko_mizudori@ybb.ne.jp

HP: [http:// www.geocities.jp/manko_mizudori/](http://www.geocities.jp/manko_mizudori/)